



平成25年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年6月14日

上場会社名 丸善CHIホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3159 URL <http://www.maruzen-chi.co.jp/>  
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)小城 武彦  
 問合せ先責任者(役職名)執行役員経理・財務部長 (氏名)森 孝司 (TEL)03(5225)8787  
 四半期報告書提出予定日 平成24年6月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第1四半期の連結業績(平成24年2月1日～平成24年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第1四半期	50,222	3.8	1,545	13.1	1,531	27.4	1,438	—
24年1月期第1四半期	48,368	21.3	1,366	△14.2	1,201	△21.7	△439	—

(注) 包括利益 25年1月期第1四半期 1,552百万円(260.4%) 24年1月期第1四半期 430百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第1四半期	15.54	—
24年1月期第1四半期	△4.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年1月期第1四半期	133,252	32,490	23.7
24年1月期	125,555	30,825	23.9

(参考) 自己資本 25年1月期第1四半期 31,597百万円 24年1月期 30,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年1月期	—	—	—	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年1月期の期末配当については未定です。

3. 平成25年1月期の連結業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	91,000	△0.8	770	26.0	690	43.8	20	—	0.22
通期	178,000	1.1	1,650	—	1,450	—	270	—	2.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年1月期1Q	92,554,085株	24年1月期	92,554,085株
25年1月期1Q	1,176株	24年1月期	1,003株
25年1月期1Q	92,553,039株	24年1月期1Q	92,553,435株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
(4) 追加情報 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	9
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年2月1日～平成24年4月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から回復しつつあるものの、企業を取り巻く経営環境は、円高の長期化、電力の安定供給への懸念など、景気動向は不透明な状況で推移しております。

また、出版流通業界におきましては、紙による書籍販売の縮小が続く中、モバイル・PC端末に提供されるデジタルコンテンツとの新たな競争など、大変厳しい状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは店舗事業において、経営一本化による事業運営の効率化と投資効率の向上、一層迅速な経営判断と施策の実行、及びそれらによるサービス力、コスト競争力の強化を図り、さらに採算性の向上を目指し、平成24年1月29日付で、株式会社ジュンク堂書店を丸善書店株式会社の完全子会社とするグループ内組織再編を実施いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は502億22百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益は15億45百万円（前年同期比13.1%増）、経常利益は15億31百万円（前年同期比27.4%増）となりました。さらに税金費用等を計上した結果、四半期純利益は14億38百万円（前年同期は4億39百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

#### [文教市場販売事業]

当事業は当社グループの中核をなし、以下の事業を行っております。

1. 大学などの教育研究機関や研究者に対する学術研究及び教育に関する輸入洋書を含む出版物（書籍・雑誌・電子ジャーナル、電子情報データベースほか）や英文校正・翻訳サービスをはじめとする研究者支援ソリューションの提供
2. 図書館（公共図書館・学校図書館・大学図書館）に対する図書館用書籍の販売、汎用書誌データベース「TRC MARC」の作成・販売及び図書装備（バーコードラベルやICタグ等の貼付等）や選書・検索ツール等の提供
3. 教育・研究施設、図書館などの設計・施工と大学経営コンサルティングをはじめとする各種ソリューションの提供
4. 大学内売店の運営や学生に対する教科書・テキストの販売等

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、「住民生活に光をそそぐ交付金」を財源とした契約の終了による減収要因もありましたが、株式会社図書館流通センターの図書館向け書籍販売及び株式会社雄松堂書店の研究者、研究機関向け洋古書、専門データベース系開発商品等の特色ある商品・サービスは、概ね計画通りに推移いたしました。また、丸善株式会社においては、昨年東日本大震災の影響で減少しておりました設備工事案件の回復による増収及び前年実施の希望退職による人件費の減少により、対前連結累計期間比較では増収・増益となりました。以上の結果、当事業の売上高は219億79百万円（前年同期比4.0%増）になり、営業利益は17億79百万円（前年同期比15.0%増）となりました。

#### [店舗・ネット販売事業]

当事業は、主に全国都市部を中心とした店舗網において和書・洋書などの書籍から文具・雑貨・洋品まで多岐にわたる商品の販売を行うほか、書籍や音楽・映画ソフトのネット販売を行っております。

店舗の状況といたしましては、期初92店舗でスタートし、2月に「溜池山王店」「柏高島屋店」「名古屋ラシック店」「盛岡川徳店」、3月に「新宿店」「難波店」の6店舗を閉店し、一方3月新潟において従来の書籍販売「ジュンク堂書店」に併設する形で、文具店「MARUZEN」を新たに outlet いたしました。その結果、4月末で87店舗となっております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は211億21百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益は1億40百万円（前年同期比8.4%減）となりました。

## 〔図書館サポート事業〕

当事業は、図書館の業務効率化・利用者へのサービス向上の観点から、カウンター業務・目録作成・蔵書点検などの業務の請負、地方自治法における指定管理者制度による図書館運營業務、P F I (Private Finance Initiative) による図書館運營業務及び人材派遣を行っております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、図書館受託館数は期初690館から24館増加し、4月末では714館となりましたが、新規図書館の立上げ費用の増加などから、増収減益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の事業の売上高は37億12百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益は2億2百万円（前年同期比6.8%減）となりました。

## 〔出版事業〕

当事業は、『理科年表』をはじめとする理工系分野を中心とした専門書・事典・便覧・大学テキストに加え、絵本・童話などの児童書、図書館向け書籍の刊行を行っております。また医療・看護・芸術・経営など多岐にわたる分野のビデオ・DVDについても発売を行っております

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、専門分野として『いかにして問題をとくか～実践活用編』『ゼロから見直すエネルギー～節電、創エネからスマートグリッドまで』『京大人気講義シリーズ 新・霊長類学のすすめ』『データが語るおいしい野菜の健康力』『薬剤師のトリアージ実践ガイド』、児童書として『怪談えほんシリーズ』『なんでも魔女商会シリーズ』など、合計新刊84点を刊行いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は11億96百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益は69百万円（前年同期比35.5%減）となりました。

## 〔その他〕

当事業は、書店やその他小売店舗を中心に企画・設計デザインから建設工事・内装工事・店舗什器・看板・ディスプレイなどのトータルプランニングや図書館用図書の入出荷業務等を行っております。また、当期よりA p p l e製品やパソコンの修理・アップグレード設定等の業務を主として行う、株式会社図書館流通センターの子会社であるグローバルソリューションサービス株式会社を連結の範囲に含めております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、店舗内装業における保育所の新設案件などの新規顧客を獲得したこと、グローバルソリューションサービスを連結の範囲に含めたこと等により売上高は増加しましたが、「住民生活に光をそそぐ交付金」を財源とした契約の終了により入出荷業務が減収となったこと、また、前期計上しましたデータベース作成による収益が当期は発生しないことにより、当事業の売上高は22億10百万円（前年同期比62.7%増）、営業利益は54百万円（前年同期比78.4%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて79億68百万円増加し、954億69百万円となりました。これは、現金及び預金が38億78百万円、商品及び製品が23億3百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2億69百万円減少し、377億72百万円となりました。これは、有形固定資産が1億51百万円、敷金及び保証金が1億33百万円減少したことなどによります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて1百万円減少し、10百万円となりました。これは、社債発行費が1百万円減少したことによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて76億97百万円増加し、1,332億52百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて72億79百万円増加し、742億60百万円となりました。これは、短期借入金は32億97百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が96億円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12億47百万円減少し、265億1百万円となりました。これは、長期未払金が10億4百万円、長期借入金が5億20百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて60億32百万円増加し、1,007億61百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて16億65百万円増加し、324億90百万円となりました。これは、利益剰余金が14億19百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年1月期の業績見通しにつきましては、平成24年3月16日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,874	18,752
受取手形及び売掛金	20,240	20,404
商品及び製品	42,522	44,825
仕掛品	1,057	649
原材料及び貯蔵品	285	645
前渡金	6,356	7,149
その他	2,422	3,289
貸倒引当金	△258	△247
流動資産合計	87,501	95,469
固定資産		
有形固定資産	20,036	19,885
無形固定資産	4,821	4,816
投資その他の資産		
投資有価証券	3,469	3,486
敷金及び保証金	8,138	8,005
その他	2,010	2,036
貸倒引当金	△434	△457
投資その他の資産合計	13,184	13,070
固定資産合計	38,042	37,772
繰延資産	11	10
資産合計	125,555	133,252
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,300	31,900
短期借入金	29,344	26,047
1年内返済予定の長期借入金	2,531	2,730
前受金	5,228	5,959
未払法人税等	532	239
賞与引当金	130	332
返品調整引当金	367	354
ポイント引当金	282	278
その他	6,262	6,418
流動負債合計	66,980	74,260
固定負債		
社債	1,040	1,020
長期借入金	6,702	6,181
長期未払金	12,878	11,874
退職給付引当金	3,944	3,970
その他	3,183	3,455
固定負債合計	27,749	26,501
負債合計	94,729	100,761



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000	3,000
資本剰余金	14,217	14,217
利益剰余金	14,052	15,471
自己株式	△0	△0
株主資本合計	31,269	32,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,230	△1,091
その他の包括利益累計額合計	△1,230	△1,091
少数株主持分	786	893
純資産合計	30,825	32,490
負債純資産合計	125,555	133,252

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)
売上高	48,368	50,222
売上原価	36,410	38,242
売上総利益	11,957	11,979
販売費及び一般管理費	10,591	10,433
営業利益	1,366	1,545
営業外収益		
持分法による投資利益	30	24
不動産賃貸料	140	138
デリバティブ評価益	14	87
その他	35	38
営業外収益合計	219	287
営業外費用		
支払利息	108	98
為替差損	11	103
不動産賃貸費用	149	70
その他	114	29
営業外費用合計	384	301
経常利益	1,201	1,531
特別利益		
固定資産売却益	5	84
貸倒引当金戻入額	4	—
特別利益合計	10	84
特別損失		
固定資産除却損	3	17
投資有価証券評価損	1,294	—
店舗閉鎖損失	3	3
災害による損失	40	—
その他	1	0
特別損失合計	1,343	21
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△131	1,594
法人税、住民税及び事業税	197	200
法人税等調整額	66	△19
法人税等合計	264	181
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△395	1,413
少数株主利益又は少数株主損失(△)	43	△24
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△439	1,438

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△395	1,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	826	137
持分法適用会社に対する持分相当額	—	1
その他の包括利益合計	826	139
四半期包括利益	430	1,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	388	1,577
少数株主に係る四半期包括利益	42	△24

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)

該当事項はありません。